



General Heart Center

総合ハートセンター

連絡先

ホットライン（循環器内科）070-5672-8109
 ホットライン（心臓血管外科）070-5525-0086

センター長

遠藤 昭博 准教授

専門分野：虚血性心疾患

資格：

日本内科学会認定 内科指導医

日本内科学会認定 総合内科専門医

日本循環器学会認定 循環器専門医

日本心臓インターベンション治療学会認定 専門医・施設代表医

日本経カテーテル心臓弁治療学会認定 TAVI実施医・指導医

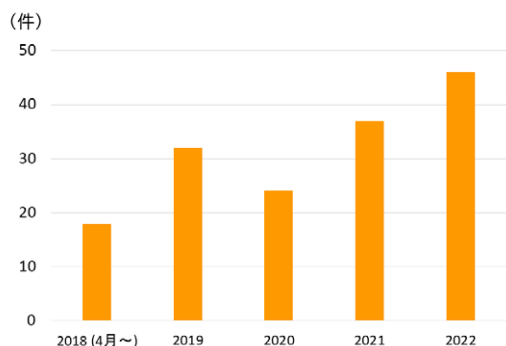
緊急性の高い循環器疾患に対し、最新の医療機器を用いて正確な診断と治療を迅速に提供することにより、患者の救命とスムーズな社会復帰を目指し、大学病院・特定機能病院としての役割を果たします。

診療内容

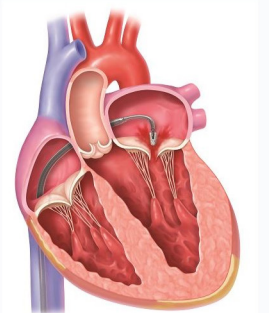
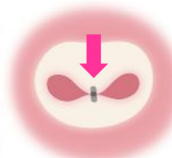
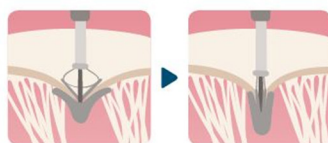
循環器系疾患の中でも最も緊急性の高いのが急性冠症候群です。発症から緊急カテーテル治療までの時間が予後に大きく影響しますので、当院では24時間体制で循環器内科専門医師が院内に常駐し、病院到着時から直ちに診療を開始いたします。カテーテル治療は6名のインターベンション専門医・認定医が担当し、高度で安全な治療を提供いたします。心肺停止症例はハイブリッドERに直接搬入され、心肺蘇生および経皮的肺補助(VA ECMO)を行ったうえでそのままカテーテル治療を行うことが可能です。緊急冠動脈バイパス術が必要になったり、胸痛の原因が大動脈解離の場合は心臓血管外科との連携により速やかに緊急手術が施行できる体制が整っております。緊急治療後はICUで集中治療専門医と協力して加療を行い、早期から心臓リハビリテーション指導士らによる心臓リハビリテーションが開始され、心機能の回復およびスムーズな社会復帰をサポートしています。

特徴

総合ハートセンターのもう一つの大きな柱が心臓弁膜症に対するカテーテルインターベンションです。当院では2018年4月より重症大動脈弁狭窄症に対する経カテーテル大動脈弁留置術(TAVI)を開始し、これまで168例に治療を行いました。適正な位置への弁留置には全例で成功し、30日死亡率は0%、1年以内の心臓死は1例も無く、極めて良好な成績をあげております。更に心臓弁膜症に対するカテーテルインターベンションの第二弾として、島根県で初となる重症僧帽弁閉鎖不全症に対する経皮的僧帽弁接合不全修復術(MitraClip)を開始しました。大腿静脈から経皮的にカテーテルを挿入し、先端についたクリップで僧帽弁逆流を生じている部分を直接つまんで塞ぐことにより弁逆流を軽減します。TAVIもMitraClipも開胸や人工心肺を必要としないため術後の回復が非常に早く、経過が良ければ1週間で退院可能です。高齢化の著しい島根県において益々需要が高まるものと思われま。ただ、診断・治療から術後のリハビリを経て退院までには多くの部署のシームレスな連携が必要不可欠です。大学病院ならではの高い組織力を最大限に発揮して、最先端の治療を安全に提供できるように努めてまいります。



島根大学病院のTAVI症例数



Abbott Medical Japan社 提供資料より

経皮的僧帽弁接合不全修復術 (MitraClip)